

1 研究題目

COVID-19と日本紅斑熱の同時感染症例の報告

2 研究の対象

当院におけるCOVID-19と日本紅斑熱の同時感染症例者1名

3 研究目的

当院において、COVID-19と日本紅斑熱(JSF)の同時感染症例を経験した。

日本紅斑熱は初夏・初秋に発生が増加するダニ媒介リケッチア感染症であるが、年々症例は増加傾向にある。

広島県にあっては、県東部の三原市および尾道市で多く確認されたとの調査報告もあり、今後より広い地域で認められる可能性があり、また、COVID-19と日本紅斑熱は類似した皮疹が発生する可能性が指摘されていることから注意深い病歴診断が必要であり、COVID-19陽性判明後も日本紅斑熱の可能性を疑うことが重要になってくると考えることから化学療法学会への症例報告を行うものである。

4 研究期間

倫理審査終了後～

5 研究に用いる試料・情報の種類

入院中の患者の症例経過、及び患者の体幹、四肢が写った発疹の写真を使用する。文面は査読等で変更になる場合がある。

6 研究責任者

申請者 村上 史承